

II 横浜地区 ～世界に開かれた文化芸術創造都市・横浜～

<主な取組み>

1 国際性豊かな交流・集客のまちづくり

国際コンベンション*の開催などにより観光客の誘致を図るとともに、横浜トリエンナーレ*2005を開催するなど国際交流集客都市の魅力づくりを進めたほか、文化芸術の拠点整備の一環として、青少年センターホールの再整備を行い、開館に当たって記念事業を実施しました。

また、県と横浜市が一体となって、産業集積促進施策を推進し、企業誘致を進めたほか、新エネルギーの活用促進の観点から、工場排水熱の有効活用の事業化の検討を行いました。

さらに、北仲通南地区などの市街地再開発事業や高速横浜環状南線などの自動車専用道路網、横浜市営地下鉄4号線などの鉄道網など、都市基盤の整備を引き続き進めます。

2 うるおいのあるみどり豊かなまちづくり

三ツ池公園や四季の森公園などの都市公園や臨海部プロムナードの整備を行うとともに、地域制緑地*制度やトラスト緑地*制度による緑地の保全を行い、都市部におけるみどり豊かなまちづくりを進めました。

また、早淵川やいたち川などの親水護岸・多自然型護岸や、みどりを生かした急傾斜地整備など、安全でやすらぎのあるまちづくりを進めました。

みなとみらい21地区では、海の再生と魚の食文化の創造をテーマに、第25回全国豊かな海づくり大会を開催し、これを契機に県民と共に海・川の水辺環境を守り創造する取組みを進めました。

3 心豊かなくらしを彩る県民活動の支援

ボランティア活動*の広がりを促進するため、かながわボランティア活動推進基金21により、ボランティア活動への補助や表彰を実施しました。

また、NPO*などのネットワークづくりへの支援を行うとともに、NPOからの提案による協働事業を実施しました。

さらに、NPOの活動の場や情報提供などを行うため、かながわ県民活動サポートセンターによる支援などを行いました。

<課題と今後の対応方向>

横浜のこれまで培ってきた個性を生かし、国際交流集客都市として魅力あるまちづくりを進めます。

また、地域に残された貴重な緑地や水域を次世代に引き継ぐための取組みを進めます。

さらに、ボランティア活動を推進するための支援の充実やNPOなどとの協働・連携を進めます。



みどりを生かした急傾斜地整備(神戸町地区)



第25回全国豊かな海づくり大会

地区の数値データ(指標)

○入込観光客数

(暦年)(単位:千人)

| 2002 | 2003 | 2004 |
|----------------|----------------|----------------|
| 34,536 (23.2%) | 34,665 (22.8%) | 38,907 (24.4%) |

(「神奈川県入込観光客調査報告書」
(神奈川県観光振興対策協議会)より作成)

○市街地におけるみどりのスペース

(単位:ha)

| 2002 | 2003 | 2004 |
|-------------------------|---------------|---------------|
| 7,641 (15.2%) | 7,713 (15.3%) | 7,734 (15.3%) |
| うち都市公園 1,573 (41.4%) | 1,601 (41.0%) | 1,622 (40.2%) |

(県関係課での調査集計より作成)

○(参考)横浜市内に主たる事務所を置く県認証の特定非営利活動法人数(各年度3月31日現在)

(単位:法人数)

| 2003 | 2004 | 2005 |
|-------------|-------------|-------------|
| 456 (48.3%) | 608 (47.9%) | 759 (47.3%) |

(「県民総務課NPO協働推進室調べ」より作成)

※()内は全県に占める割合